

しらたけ さと してい しょうがいしゃ しえんしせつ じゅうよう じこう せつめいしょ
白竹の里(指定障害者支援施設)重要事項説明書

この重要事項説明書は、当法人が経営する白竹の里(指定障害者支援施設)とのサービス利用契約を締結される方に対して、社会福祉法第76条及び第77条に基づき事業所の概要、提供されるサービスの内容等、契約上の重要な事項について説明するものです。

1. 事業者の概要

| | |
|---------|----------------------------------|
| 事業者の名称 | 社会福祉法人 清流会 |
| 代表者氏名 | 理事長 浅井 長可 |
| 事務所の所在地 | 岐阜県加茂郡白川町赤河1454番地2 |
| 電話番号等 | 電話 0574-73-1311 FAX 0574-73-1325 |

2. 事業所

| | |
|---------|---|
| 事業所の名称 | 白竹の里 |
| 事業所の所在地 | 岐阜県加茂郡白川町赤河1454番地2 |
| 電話番号等 | 電話 0574-73-1311 FAX 0574-73-1325 |
| サービスの内容 | 指定障害者支援施設 (1) 施設入所支援 (3) 就労継続支援B型 (2) 生活介護 |
| 利用定員 | (1) 施設入所支援 58人 (3) 就労継続支援B型 10人 (2) 生活介護 70人 |
| 主たる対象者 | 18歳以上の知的障害者、精神障害者、身体障害者及び難病等対象者 |

3. 事業の目的及び運営の方針

| | |
|-------|--|
| 事業の目的 | 夜間及び日中において介護を必要とする障害者について、そのものの有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援を行い、福祉の増進を図るとともに、人格と個性を尊重し安心して暮らせる社会の実現に寄与する。 |
| 運営の方針 | 利用者にとって安心して、心ひらいた状態で生活ができる場でありながら、更に一人ひとりが自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう利用者の人格と個性を尊重し、自己実現に向かえる施設運営に努めます。 |

4. 施設の概要

(1) 建物

| | | |
|----|-------|-----------------------|
| 建物 | 構造 | 木造準耐火構造一部鉄筋コンクリート造2階建 |
| | 延べ床面積 | 2, 651. 46㎡ |

(2) 居室

| | | |
|-------|----|-----------------------|
| 居室の種類 | 室数 | 備考 |
| 個室 | 36 | ひとりあたり8. 0㎡以上 |
| 2人部屋 | 11 | ひとりあたり8. 0㎡以上(全室個室対応) |

(3) 主な設備

| | | | |
|--------|----|----------|-----------------|
| 設備の種類 | 室数 | 面積 | 備考 |
| 食堂 | 1 | 127.83 ㎡ | ※ |
| 厨房 | 1 | 56.70 | ※ |
| 居間兼食堂 | 1 | 82.50 | |
| 訓練・作業室 | 4 | 419.80 | ※ |
| 会議室 | 1 | 47.70 | ※ |
| 相談室 | 1 | 8.70 | ※ |
| 医務室 | 1 | 31.80 | |
| DK | 5 | 304.22 | |
| 浴室・脱衣室 | 5 | 48.00 | 男性用3室 女性用2室 |
| 便所 | 11 | 31.56 | 男性用5室 女性用4室 共用2 |
| 洗面所 | 5 | 55.20 | 男性用3室 女性用2室 共用1 |
| 倉庫 | 8 | 74.70 | |
| 介護浴室 | 2 | 55.21 | |
| 事務室 | 1 | 187.30 | ※ |

(※印は就労継続支援B型事業所と兼用)

5. 職員の職種・員数及び職務内容

| しよく 職 | しゅ 種 | いんずう 員数 | く 区 | | | | ぶん 分 | | | | しよくむ ないよう 職務内容 |
|--------------------------|---------|------------|---------------|----------|-------------------|---------|---------|----------|---------|---------------------------|-------------------|
| | | | じょう きん 常 勤 | | ひ じょう きん 非 常 勤 | | | | | | |
| | | | せん 専 | じゅう 従 | けん 兼 | にん 任 | せん 専 | じゅう 従 | けん 兼 | にん 任 | |
| しせつちよう かんりしや 施設長(管理者) | | 1 | | | 1 | | | | | どうかつ かんり 統括管理 | |
| サービス管理責任者 | | 2 | | | 1 | | | | 1 | りよう けいかく さくせい 利用計画の作成 | |
| せいかつし えんいん 生活支援員 | | 32 | | 1 | | 26 | | 5 | | りようしや せいかつしえん 利用者の生活支援 | |
| しよくぎょうどういん 職業 指導員 | | 1 | | 1 | | | | | | りようしや さぎょうしえん 利用者の作業支援 | |
| い し 医師 | | 1 | | | | | | | 1 | けんこう かんさつ 健康観察 | |
| かんごしよく 看護職 | | 2 | | | | 1 | | | 1 | けんこう かんり 健康管理 | |
| えいようし 栄養士 | | 2 | | | | 2 | | | | えいよう かんり 栄養管理 | |
| ちようりいん 調理員 | | 10 | | 3 | | 2 | | 5 | | きゅうしよく ちようり 給食の調理 | |
| じむいん 事務員 | | 5 | | | | 5 | | | | しよむ じむ 庶務事務 | |

6. 職員の勤務体制（主に常勤職員の勤務）

| 職 種 | 勤 務 体 制 | 運営規程の概要 |
|-----------|--|---------|
| 施設長(管理者) | 日勤(8:00～17:00) | 1名 |
| サービス管理責任者 | 日勤F(8:00～17:00) M(7:30～16:30) | 2名 |
| 生活支援員 | 早番 A (7:00～16:00) 日勤 B・M2 (8:30～17:30) 日勤 BK・C (9:00～18:00) 遅番 D (11:30～20:30) 夜勤 E (15:15～9:15) 日勤 F・G (8:00～17:00) 日勤 M1・H・K4 (7:30～16:30) | 20名以上 |
| 職業指導員 | 早番 A (7:00～16:00) | 1名以上 |
| 医師 | 嘱託医による定期健診及び必要に応じて随時受診 | 1名 |
| 看護職 | 日勤F(8:00～17:00) 夜間、休日においても緊急時対応 | 1名以上 |
| 栄養士 | 日勤(8:00～17:00) | 1名以上 |
| 調理員 | 早番A (6:00～15:00) 日勤B1 (7:30～16:30) 遅番B2 (9:00～18:00) 遅番 C (9:15～18:15) | 4名以上 |
| 事務員 | 日勤(8:00～17:00) | 2名以上 |

※上記の勤務を基本に各月の勤務表に定めるところとする。

7. 昼間実施サービスに係るサービス提供日及び提供時間

【生活介護】

| | |
|----------|--|
| サービス提供日 | 月曜日から金曜日で事業所が定める休業日を除く。ただし、必要に応じて土・日曜日にサービス提供を行うことがあります。 |
| サービス提供時間 | 午前9時から午後5時。ただし、自然災害の発生の恐れがあるときは、サービス提供時間を短縮することがあります。 |

【就労継続支援B型】

| | |
|----------|--|
| サービス提供日 | 月曜日から金曜日で事業所が定める休業日を除く。ただし、必要に応じて土・日曜日にサービス提供を行うことがあります。 |
| サービス提供時間 | 午前9時から午後4時。ただし、自然災害の発生の恐れがあるときは、サービス提供時間を短縮することがあります。 |

8. 介護給付費対象サービスの内容

当事業所では、利用者に次のサービスを提供します。

当事業所で行うサービスは、毎年度、利用者個々の希望や支援課題等を把握し、支援目標となる「個別支援計画」を作成して、この「個別支援計画」に基づいて支援を行います。「個別支援計画」は、事業所のサービス管理責任者が作成し、利用者の同意をいただきます。また、「個別支援計画」の写しを利用者に交付いたします。

| 種 類 | 内 容 |
|--------|---|
| 食 事 | <ul style="list-style-type: none">栄養士の献立により、栄養バランスと利用者の年齢、心身の状況及び嗜好等に配慮するとともに、選択メニューや嗜好調査を反映したメニュー提供に努めます。食事は、献立に基づき調理員が調理した出来たてのものを提供します。自ら食事を摂ることが困難な人には、食事介助を行います。 <p>＜食事時間＞</p> <p>朝食(8:00～9:00)</p> <p>昼食(12:00～13:00)</p> <p>夕食(17:30～18:30)</p> |
| 入浴・清拭 | <ul style="list-style-type: none">原則として日曜日を除く毎日、入浴又は清拭を行います。 |
| 排 泄 | <ul style="list-style-type: none">利用者の状況に応じて適切な排泄援助を行うとともに、排泄の自立に向けた適切な支援を行います。 |
| 身体等の介護 | <ul style="list-style-type: none">利用者の心身の状況に応じて、利用者の自立の支援と日常生活の充実に資するよう適切な技術をもって行うものとします。 |
| 生活相談 | <ul style="list-style-type: none">利用者及びその家族からの生活上の様々な相談について、誠意を持って対応し、必要な援助を行うように努めます。 |
| 健康管理 | <ul style="list-style-type: none">嘱託医師により年2回健康診断を行うとともに利用者の希望を調査しがん検診等の付加健診の受診を支援するなど健康管理に努めます。常時は、保健師の指導により疾病予防、健康管理に努めます。また、緊急時には必要によって主治医あるいは協力医療機関等に責任を持って引き継ぎます。サービス提供中に利用者が医療機関の受診が必要となった場合には、その付き添い等に配慮します。服薬の必要な利用者には、保健師の指導の基に生活支援員が管理し、服薬時に適切な支援を行います。 |
| 睡 眠 | <ul style="list-style-type: none">生活リズムを整えるため就寝時間を設定し、就寝、離床の支援を行います。 |
| 着脱衣・洗濯 | <ul style="list-style-type: none">自ら着替え、洗濯の困難な利用者には、身辺自立を促すため毎日の着替え、洗濯等を支援します。 |

| しゅるい 種 類 | ないよう 内 容 |
|--|--|
| せいよう 整 容 (はみが せんめんふく 歯磨き・洗面含 む) | <ul style="list-style-type: none">こせい はいりょ てきせつ せいや おこな えんじょ個性に配慮し、適切な整容が行われるよう援助します。しんぐ しゅう かい こうかん おこな寝具シーツは週1回の交換を行います。 |
| いどう 移 動 | <ul style="list-style-type: none">りようしゃ しんしん じょうきょう おう かのう ひつよう いどうしえん おこな利用者の心身の状況に応じ可能なかぎり必要な移動支援を行います。 |
| あずかきんかんり 預り金管理 | <p>しせつにゆうしりようしゃ きぼう ねんきんとう きんせんかんり</p> <p>施設入所利用者の希望により、年金等の金銭管理サービスをご利用いた</p> <p>けます。サービス利用に当たっては、当法人の「利用者預り金等管理規程」に</p> <p>もと あず きんとうかんりいらいしやう ていしゅつ</p> <p>基づき預り金等管理依頼書等を提出していただきます。</p> <p>かんり きんせん けいたい しせつ してい きんゆうきかん あず い つうちよう</p> <p>管理する金銭の形態：施設の指定する金融機関に預け入れている通帳</p> <p>あず</p> <p>お預かりするもの：上記預貯金通帳、金融機関届出印鑑、年金証書</p> <p>かいけいたんとうしゃ</p> <p>会計担当者：〇〇〇〇</p> <p>すいとうせきにんしゃ</p> <p>出納責任者：〇〇〇〇</p> <p>かんりほうほう</p> <p>〈管理方法〉</p> <ul style="list-style-type: none">にゆうしゅつきん せきにんしゃ おこな しゅつにゆうきんきろく さくせい入出金については、責任者をもって行い、出入金記録を作成します。ねん かい しゅうし じょうきょう ほうこく ねんどうしゅうりようご りようしゃとう かくにん う年2回、収支の状況を報告し、年度終了後に利用者等による確認を受けます。りようしゃ にゆうしゅつきんきろく えつらん うつ こうふ う利用者は、いつでも入出金記録を閲覧でき、その写しの交付を受けることができます。 |

(2) せいかつ かいご
生活介護

| しゅるい 種 類 | ないよう 内 容 |
|----------------------|--|
| しょく 食 事 | <ul style="list-style-type: none">えいようし こんだて えいよう りようしゃ ねんれい しんしん じょうきょうおよ しこうとう栄養士の献立により、栄養バランスと利用者の年齢、心身の状況及び嗜好等はいりょ せんたく しこうちやうさ はんえい ていきよう つとに配慮するとともに、選択メニューや嗜好調査を反映したメニュー提供に努めます。とくべつ しょくじ ていきよう ひつよう ひと い し しょくじせん もと ていきよう特別な食事の提供が必要な人には医師の食事箋に基づき提供します。しょくじ こんだて もと ちやうりいん ちやうり で き ていきよう食事は、献立に基づき調理員が調理した出来たてのものを提供します。みずかしょくじ と こんなん ひと しょくじかいじょ おこな自ら食事を摂ることが困難な人には、食事介助を行います。しょくじじかん〈食事時間〉ちゅうしょく昼食(12:00～13:00) |
| にゆうよく せいしき 入浴・清拭 | <ul style="list-style-type: none">げんそく じぎょう び まいにち にゆうよく また せいしき おこな かいご ひつよう ひと てきせつ原則として事業日は毎日、入浴又は清拭を行い、介護の必要な人には適切なにゆうよく かいじょ おこな入浴介助を行います。 |
| はい せつ 排 泄 | <ul style="list-style-type: none">りようしゃ じょうきょう おう てきせつ はいせつ えんじょ おこな はいせつ じりつ む利用者の状況に応じて適切な排泄援助を行うとともに、排泄の自立に向けたてきせつ しえん おこな適切な支援を行います。 |
| しんたいとう かいご 身体等の介護 | <ul style="list-style-type: none">りようしゃ しんしん じょうきょう おう りようしゃ じりつ しえん にちじょうせいかつ じゅうじつ し利用者の心身の状況に応じて、利用者の自立の支援と日常生活の充実に資するよう適切な技術をもって行うものとしてきせつ ぎじゅつ おこなます。 |

| しゅるい 種 類 | ないよう 内 容 |
|------------------------|---|
| せいさんかつどう 生産活動 | <p>せいさんかつどう にっちゅうかつどう はしら りようしゃ きぼう しょうがいとくせい のうりよく おう 生産活動を日中活動の柱として、利用者の希望、障害特性や能力に応じた せいさんかつどう きかい ていきよう い しえん 生産活動の機会を提供し、生きがいづくりを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ちっこうもっこうはん たけ き しょう じしゅせいひん とう ・ 竹工木工班(竹、木を使用した自主製品づくり等) すみやきはん ちくたん もくたんおよ ちくさく もくさく せいぞうとう ・ 炭焼班(竹炭、木炭及び竹酢、木酢の製造等) のうこうはん やさい はななえさいばいとう ・ 農耕班(野菜、花苗栽培等) かこうはん ちくたんせいひんか こうとう ・ 加工班(竹炭製品加工等) |
| そうさくてきかつどうとう 創作的活動等 | <ul style="list-style-type: none"> すいようび ご ご かつどう ひ そうさくかつどう けい きせつぎよう ・ 水曜日の午後にグループ活動の日として、創作活動や軽スポーツ、季節行 じ かつどう とお じゅうじつ す かた しえん 事の活動などを通して充実した過ごし方ができるように支援します。 か もの がいしよく しゃかいせいかつくんれん おこな ・ 買い物、外食などの社会生活訓練を行います。 |
| しゃかいかつどう 社会活動 | <ul style="list-style-type: none"> やがいえんしゅう しんぼくりょう うんどうかい しらたけ ぼうねんかい ぎょうじ とお しゃかいせい ・ 野外演習、親睦旅行、運動会、白竹まつり、忘年会など行事を通して社会性 やしな ちい きじゅうみん こうりゅう しえん を養うとともに地域住民との交流を支援します。 りようしゃ じち かい ちい き かつどう ちい きぎょうじ さんか すす ・ 利用者の自治会として地域でのボランティア活動や地域行事への参加を勧め ます。 |
| きのうくんれん 機能訓練 | <ul style="list-style-type: none"> すいようび ご ご きのうくんれん おこな しんたいきのう い じこうじょう はか まいにち ・ 水曜日の午後に機能訓練を行い身体機能の維持向上を図るとともに、毎日 かつどう まえ さん ぼ たいそう おこな こうじょう つと の活動の前に散歩や体操を行うなどによりADLの向上に努めます。 |
| せいかつそудん 生活相談 | <ul style="list-style-type: none"> りようしゃおよ かぞく せいかつ じょうさまざま そうだん せい い も たい ・ 利用者及びその家族からの生活上の様々な相談について、誠意を持って対 おう ひつよう えんじょ おこな つと 応し、必要な援助を行うように努めます。 |
| けんこうかんり 健康管理 | <ul style="list-style-type: none"> しょくたくい し ねん かいけんこうしんだん おこな けんこうかんり つと ・ 嘱託医師により年2回健康診断を行い健康管理に努めます。 じょうじ ほけんし しどう しつぺいよぼう けんこうかんり つと きんきゅうじ ・ 常時は、保健師の指導により疾病予防、健康管理に努めます。また、緊急時 ひつよう しゅじい きょうりょくいりょうき かんとう せきにん も ひ つ は必要によって主治医あるいは協力医療機関等に責任を持って引き継ぎます。 ていきょうちゅう りようしゃ いりょうきかん じゅしん ひつよう ばあい ・ サービス提供中に利用者が医療機関の受診が必要となった場合には、その つきそ とう はいりょ 付き添い等について配慮します。 ふくやく ひつよう りようしゃ ほけんし しどう もと しえんいん かんり ふくやくじ ・ 服薬の必要な利用者には、保健師の指導の基に支援員が管理し、服薬時に てきせつ しえん おこな 適切な支援を行います。 |
| ほうもんしえん 訪問支援 | <ul style="list-style-type: none"> なん つごう けつせきび つづ ばあい せいかつしえんいんなど かてい ほうもん りよう ・ 何らかの都合で欠席日が続く場合には、生活支援員等が家庭を訪問して利用 しゃ じょうたい かくにん そうだん おう ふっき しえん 者の状態を確認したり相談に応じるなど復帰を支援します。 |
| そうげい 送迎サービス | <ul style="list-style-type: none"> と ほ つうしよ こんなん また こうきょうこうつうきかん りよう りよう こんなん ・ 徒歩での通所が困難、又は公共交通機関を利用したサービスの利用が困難 りようしゃ そうげいしゃりよう うんこう つうしよ いどう しえん こう な利用者には、送迎車両を運行して通所のための移動を支援します。また、公 きょうこうつうきかん りよう さい えんじょ おこな 共交通機関を利用する際には、その際の援助を行います。 |
| あんぜんかんり 安全管理 | <ul style="list-style-type: none"> まいつきさいしよ ていきようび あんぜん かんきょう まも ひ さだ しよくいん りようしゃ ・ 毎月最初のサービス提供日を「安全と環境を守る日」と定め、職員と利用者が きょうどう あんぜんてんけん しんぺんせいり おこな あんぜん あんしん かんきょう つと 共同で安全点検や身辺整理を行い、安全・安心な環境づくりに努めます。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> じょうき ていきょう かか ひつよう かいご しえん そうだん じょげん おこな ・ 上記サービス提供に係る必要な介護・支援・相談・助言を行います。 |

(3) 就労継続支援B型

| 種類 | 内容 |
|-----------|--|
| 食事 | <ul style="list-style-type: none">栄養士の献立により、栄養バランスと利用者の年齢、心身の状況及び嗜好等に配慮するとともに、選択メニューや嗜好調査を反映したメニュー提供に努めます。食事は、献立に基づき調理員が調理した出来たてのものを提供します。自ら食事を摂ることが困難な人には、食事介助を行います。 <p>〈食事時間〉 12:00から13:00</p> |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none">利用者の状況に応じて適切な排泄援助を行うとともに、排泄の自立に向け適切な支援を行います。 |
| 機能訓練 | <ul style="list-style-type: none">水曜日の午後に機能訓練を行い身体機能の維持向上を図るとともに、毎日の活動の前に散歩や体操を行うなどによりADLの向上に努めます。 |
| 就労支援 | <ul style="list-style-type: none">作業を通して職業自立を目標に就労支援を行います。作業種目としては洗濯、シーツのアイロン掛け、花苗栽培等を柱に、利用者の障がいの特性や希望を尊重して適切な作業種目を選定します。また、作業を通して利用者の就労姿勢の育成や耐性の強化、作業能力の向上に配慮した支援を行います。 |
| 施設外就労等 | <ul style="list-style-type: none">就労能力の向上と工賃アップを図るとともに一般就労への道を開くため利用者の希望を取り入れながら受け入れ企業の開拓を行い、施設外就労や施設外支援にも取り組みます。 |
| 実習先企業等の紹介 | <ul style="list-style-type: none">就労能力の向上した利用者には、希望により企業実習の機会が提供できるよう受け入れ先の開拓、紹介に努めます。 |
| 求職・職場定着支援 | <ul style="list-style-type: none">就労能力が向上し就労を希望する利用者には、ハローワーク等関係機関との連携を図り求職活動を支援します。企業等への就労が実現した利用者には、退所後においても職場定着が出来るよう側面的な支援を行います。 |
| 生活相談 | <ul style="list-style-type: none">利用者及びその家族からの生活上の様々な相談について、誠意を持って対応し、必要な援助を行うように努めます。 |

| しゅるい 種類 | ないよう 内容 |
|-----------------|--|
| けんこうかんり 健康管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 嘱託医師により年2回健康診断を行い健康管理に努めます。 ・ 常時は、疾病予防、健康管理に努めます。また、緊急時は必要によって主治医あるいは協力医療機関等に責任を持って引き継ぎます。 ・ サービス提供中に利用者が医療機関の受診が必要となった場合には、その付き添い等について配慮します。 ・ 服薬の必要な利用者には、生活支援員が管理し、服薬時に適切な支援を行います。 |
| ほうもんしえん 訪問支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 何らかの都合で欠席日が続く場合には、生活支援員等が家庭を訪問して利用者の状態を確認したり相談に応じるなど復帰を支援します。 |
| そうげい 送迎サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・ 徒歩での通所が困難、又は公共交通機関を利用してのサービス利用が困難な利用者には、送迎車両を運行して通所のための移動を支援します。また、公共交通機関を利用される利用者には、利用の際の援助を行います。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記サービス提供に係る必要な介護・支援・相談・助言を行います。 |

9. 日間実施サービスに係る通常^{じょうじょう}の事業^{じしや}の実施^{じしち}地域^{いき}

生活介護^{せいかつかいご}・・・白川町^{しらかわちやう}及び東白川村^{ひがしらかわむら}の全域^{ぜんいき}とする。

就労継続支援B型^{しゅうろうけいぞくしえん}・・・白川町^{しらかわちやう}全域^{ぜんいき}

10. 工賃^{こうちん}の支払^{しはらい}

生産活動^{せいさんかつどう}に従事^{じゅうじ}した生活介護^{せいかつかいご}及び就労継続支援B型^{しゅうろうけいぞくしえん}の利用者^{がた}には、別に定める工賃支払規程^{りようしや}に基づき工賃^{べつ}をお支払い^{さだ}します。

11. サービス提供記録^{ていきやうきろく}の保存等^{ほぞんとう}

| | |
|--|---|
| サービス提供記録 ^{ていきやうきろく} の保存 ^{ほぞん} | サービスの提供 ^{ていきやう} の日 ^ひ から5年間 ^{ねんかんほぞん} 保存 ^{ほぞん} します。 |
| サービス提供記録 ^{ていきやうきろく} の閲覧 ^{えつらん} | げつようび きんようび えいぎようび 月曜日 ^{げつようび} から金曜日 ^{きんようび} の営業日 ^{えいぎようび} で8:00から17:00まで |
| サービス提供記録 ^{ていきやうきろく} の複写物 ^{ふくしゃぶつ} の交付 ^{こうふ} | ふくしゃ かん 複写 ^{ふくしゃ} に関しては、1枚 ^{まい} につき5円 ^{えん} (モノクロ)をいただきます。 |

12. 利用者から受領する費用の種類及びその額

事業者が利用者にお支払いいただく費用は、次のとおりです。

(1) 施設入所支援・生活介護・就労継続支援B型のサービスを提供した際には、利用者から当該サービスに係る利用者負担額の支払いを受けるものとします。

(2) 法定代理受領を行わない施設入所支援・生活介護・就労継続支援B型を提供した際は、利用者から当該施設サービスに通常要する費用(特定費用を除く。)につき、厚生労働大臣が定めるにより算定したの額(その額が現に当該施設障害福祉サービスに要した費用(特定費用を除く。)の額を超えるときは、当該現に施設障害福祉サービスに要した額)の支払を受けるものとします。この場合、提供した指定生活介護等の内容、費用の額その他必要と認められる事項を記載したサービス提供証明書者に交付するものとします。

(3) 上記のほか、次に定める費用については利用者の負担となります。

| 種 類 | 内 容 |
|--------|---|
| 施設入所支援 | ○ 食事の提供に要する費用及び光熱水費 ・ 食事の提供に要する費用 朝食 1食につき400円(うち食材料費200円) 昼食 1食につき600円(うち食材料費320円) 夕食 1食につき600円(うち食材料費320円) ・ 光熱水費 月額7,700円 ただし、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(以下「障害者総合支援法」という。)第34条第1項の規定により特定障害者特別給付費が支給された場合は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令(以下「令」という。)第21条第1項第1号に規定する食費等の費用基準額を、又は障害者総合支援法第34条第2項において準用する同法第29条第5項の規定により当該特定障害者特別給付費が利用者に代わり施設に支払われた場合は、令第21条第1項第1号に規定する食費等の負担限度額を限度とします。 |
| | ○ 日用品費の実費 ただし、当該施設で設定する標準的な紙おむつ及び尿取りパッドより高価な物を購入した場合は、その実費から標準額を差し引いた金額 |
| | ○ 被服費の実費 |
| | ○ 預り金管理費 月額2,500円 |
| | ○ その他日常生活においても通常必要となるものに係る費用で利用者に負担させることが適当と認められるものの実費 |

| しゅるい 種 類 | ないよう 内 容 |
|-----------------------------|--|
| せいかつ かいご 生活介護 | <p>○ しょくじ ていきょう よう ひよう ちゅうしょく しょく えん しょくざいりょうひ えん 昼食 1食につき600円(うち食材料費320円)</p> <p>ただし、令第17条第1項第2号から第4号までに掲げる支給決定障害者に しょくじ ていきょう おこな ばあい しょうきしょくざいりょうひ くわ しょくじていきょう かか 食事の提供を行った場合は、上記食材料費に加えて、食事提供に係る人件 そうとう にち しょくじていきょうたいせい いかさん かか りようしゃ ふたん がく しはら 費相当として、1日につき食事提供体制加算に係る利用者負担額の支払いを うけるものとします。</p> <p>○ にちようひん ひ じっぴ 日用品費の実費</p> <p>○ そうさくてきかつどう かか ざいりょうひ じっぴ 創作的活動に係る材料費の実費</p> <p>○ た にちじょうせい かつ つうじょうひつよう かか ひよう りようしゃ ふたん その他日常生活においても通常必要となるものに係る費用で利用者に負担 させることが適当と認められるものの実費</p> |
| しゅうろうけいぞくしえん がた 就労継続支援B型 | <p>○ しょくじ ていきょう よう ひよう ちゅうしょく しょく えん しょくざいりょうひ えん 昼食 1食につき600円(うち食材料費320円)</p> <p>ただし、令第17条第1項第2号から第4号までに掲げる支給決定障害者に しょくじ ていきょう おこな ばあい しょうきしょくざいりょうひ くわ しょくじていきょう かか じんけんひ 食事の提供を行った場合は、上記食材料費に加えて、食事提供に係る人件費 そうとう にち しょくじていきょうたいせい いかさん かか りようしゃ ふたん がく しはら 相当として、1日につき食事提供体制加算に係る利用者負担額の支払いを うけるものとします。</p> <p>○ にちようひん ひ じっぴ 日用品費の実費</p> <p>○ ほかにちじょうせい かつ つうじょうひつよう もの かか ひよう りようしゃ ふたん その他日常生活においても通常必要となる物に係る費用で利用者に負担 させることが適当と認められる者の実費</p> |

13. ひよう しはらいほうほうとう
費用の支払方法等

りようしゃふたんがくとう しはら じぎょうしゃ せいきゅう い か ほうほう しはら
利用者負担額等の支払いは、事業者からの請求をもとに以下の方法でお支払いください。

しはらいほうほう
〈支払方法〉

- きんゆうき かん こうざふりかえまた げんきんのうふ
・ 金融機関からの口座振替又は現金納付
- りよう きんゆうき かん かぶしきかいしゃ ぎんこうまた のうぎょうきょうどうぎみあい
・ ご利用できる金融機関： 株式会社ゆうちょ銀行又はめぐみの農業協同組合
- こうざふりかえび しはらいび まいつき にち とうじつ きんゆうき かん きゅうぎょうび ばあい ちよくご えいぎょうび
・ 口座振替日(支払日)： 毎月25日(当日が金融機関の休業日の場合は、直後の営業日)
- こうざふりかえてすうりょう じぎょうしゃ ふたん
・ 口座振替手数料は、事業者が負担します。

14. 苦情等に関する対応

| | |
|--------------------------------|--|
| とうしせつ そうだんまどぐち 当施設ご相談窓口 | <ul style="list-style-type: none">くじょうかいけつせきにんしゃ どうかつかんりしゃ あさい ながよし ・ 苦情解決責任者 : 統括管理者 浅井 長可まどぐちたんとうしゃ ・ 窓口担当者 : ○○○○りようじかん じぎょうしょ えいぎょうび ・ ご利用時間 : 8:00～17:00(事業所の営業日)でんわ ・ 電話 : 0574-72-1311 ・ FAX : 0574-72-1325じぎょうしょない くじょううけつけはこ いけんばこ せっち ・ 事業所内に苦情受付箱「なんでも意見箱」を設置していますのでご りよう 利用ください。 |
| くじょうかいけつだいさんしゃいいん 苦情解決第三者委員 | ○○○○ ○○○○ |
| しちょうそんそうだんまどぐち 市町村相談窓口 | す しちょうそんふくしたんとう か お住まいの市町村福祉担当課 |
| けん そうだんまどぐち 県の相談窓口 | <ul style="list-style-type: none">しょざいち ぎ ふ し も な ら ぎふけんふくしのうぎょうかいかん かい ・ 所在地 : 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉農業会館 6階めい しょう ぎふけんうんえいてきせいかいいんかい ・ 名 称 : 岐阜県運営適性化委員会でんわ ・ 電話 : 058-278-5136 ・ FAX : 058-278-5137 |

15. 虐待防止に関する対応

| | |
|-----------------------------|--|
| じぎょうしょ そうだんまどぐち 事業所の相談窓口 | <ul style="list-style-type: none">ぎゃくたいぼうし せきにんしゃ どうかつかんりしゃ あさい ながよし ・ 虐待防止責任者 統括管理者 浅井 長可まどぐちたんとうしゃ ・ 窓口担当者 ○○○○りようじかん じぎょうしょ えいぎょうび ・ ご利用時間 : 8:00～17:00(事業所の営業日)でんわ ・ 電話 : 0574-73-1311 ・ FAX : 0574-73-1325 |
|-----------------------------|--|

16. 医療機関及び緊急時等の対応

(1) 嘱託医

| | |
|--------------------------|---|
| いりょうきかん めいしょう 医療機関の名称 | おおが いいん 大賀医院 |
| い し めい 医師名 | おおが さん た 大賀 杉太 |
| しょざいち 所在地 | ぎふけん か も ぐ ん しらかわまちあこう ばんち 岐阜県加茂郡白川町赤河1431番地 |
| でんわばんごう 電話番号 | 0574-73-1126 |
| しんりょうか 診療科 | ないか 内科 |

(2) 協力医療機関

| | |
|--------------------------|---|
| いりょうきかん めいしょう 医療機関の名称 | いりょうほうじん はくすいかい しらかわびょういん 医療法人 白水会 白川病院 |
| いんちょうめい 院長名 | のじり まこと 野尻 真 |
| しょざいち 所在地 | ぎふけん か も ぐ ん しらかわちやうさかのひがし ばんち 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5770番地 |
| でんわばんごう 電話番号 | 0574-72-2222 |
| しんりょうか 診療科 | ないか し か がんか せいけいげ か ひにょうきか じゅんかんきか とう 内科、歯科、眼科、整形外科、泌尿器科、循環器科等 |

- (3) 緊急時及び事故発生時等の対応
- 利用者の病状の急変が生じた場合や事故発生時等には、速やかに協力医療機関又は利用者の主治医に連絡を行うなど必要な措置を講ずるとともに、ご家族にご連絡いたします。また、必要なケースについては、県、市町村等関係機関に報告します。
- 施設障害福祉サービスの提供により賠償すべき事故が発生したときは、速やかに損害賠償を行います。

17. 非常災害対策

| | |
|--------|--|
| 非常時の対応 | 別途定める「白竹の里消防計画」ほか、マニュアルにより対応します。 |
| 平常時の訓練 | 別途定める「白竹の里消防計画」にのっとり、年6回の避難・防災訓練を利用者の方も参加して実施します。 |
| 防災設備 | <div><div><div>自動火災報知器</div><div>屋内消火栓設備</div><div>火災通報装置</div><div>ガス漏れ報知器</div></div><div><div>防火扉</div><div>スプリンクラー設備</div><div>非常放送設備</div><div>非常用電源</div></div><div><div>消火器</div><div>誘導灯</div></div></div> <p>※ カーテン、クロスは防炎性のあるものを使用しています。</p> |
| 消防計画等 | <div><div>消防署への届出日</div><div>令和3年4月1日</div></div> <div><div>防火管理者</div><div>〇〇〇〇</div></div> |

18. 当施設ご利用に当たって留意いただく事項

| | |
|----------|---|
| 来訪・面会 | <div><div>来訪者は、必ず職員に連絡し面会簿に記録をお願いします。</div><div>宿泊を希望される際には、事前にご相談ください。</div></div> |
| 外出・外泊 | <div><div>外出・外泊の際は、外出・外泊届を事務所又は担当職員まで提出していただき承諾を得てください。</div><div>外出・外泊から戻る際に、利用者の体調に異変がある場合は、事前に施設へご相談の上、決定に従ってください。</div></div> |
| 医療機関への受診 | より専門的な受診が必要と判断された場合などで、遠方への受診や継続的な治療が必要となる場合は、ご家族により対応していただくことになります。 |
| 設備・器具の利用 | <div><div>施設内の居室や設備、器具は本来の用法に従ってご利用ください。</div><div>これに反したご利用により破損等が生じた場合、損害額を賠償していただくことがあります。</div></div> |
| 喫煙・飲酒 | <div><div>白竹の里敷地内は全て禁煙です。</div><div>飲酒は、週末、休日のみとします。他の利用者に迷惑にならない程度にお願いします。</div></div> |

| | |
|----------------------|--|
| 貴重品の管理 | 貴重品につきましては、利用者の責任において管理していただきます。自己管理のできない利用者につきましては、預り金管理サービスをご利用ください。 |
| 宗教活動 政治活動 営利活動 | 利用者の思想、信教は自由ですが、他の利用者に対する布教活動、政治活動及び営利活動はご遠慮ください。 |
| ペット飼育 | 施設内へのペットの持ち込み及び飼育については、衛生上、原則として禁止します。特段の理由がある場合は管理者とご相談ください。 |
| サービスの利用制限 | 他の利用者の安全を確保するため、伝染病・感染症の罹患者、強度の自傷他害行動のある方については、利用をお断りすることがあります。 |

19. 個人情報の扱い

- (1) 個人情報の管理
- 利用者の個人情報の取得、あるいは他のサービス事業者等への情報提供については、事前に利用者の承諾を得るようにします。
 - 事業所が保有する利用者の情報について、紛失、漏洩、改ざん防止、及び不正なアクセス等によるリスクに対して必要な安全対策等を講じて適切な管理を行います。

- (2) 個人情報保護等に関する相談窓口
- 事業所が保有する個人情報の開示、訂正、保護等についてのご相談、お問い合わせについては、法人事務局へご連絡ください。
- 電話 0574-73-1311 FAX 0574-73-1325

20. 第三者評価の実施状況

| | |
|-------|----|
| 実施の有無 | 無し |
|-------|----|

21. サービス提供開始日

| | |
|-----------------|----------------|
| サービス提供開始が可能な年月日 | サービス利用契約締結の日から |
|-----------------|----------------|

22. その他

- 感染症拡大防止のため、提供するサービスの中止または延期を行うことがありますので、ご容赦願います。

じゅうようこうとうせつめいねんがつび
重要事項等の説明の年月日

れいわねんがつにち
令和 年 月 日

わたしじぎょうしゃほんしょめんもとしていしょうがいしゃしえんせつかん
私は、事業者から本書面に基づいて指定障害者支援施設に関するサービスの重要事項等について
せつめいうとうがいていきよしいしどうい
て説明を受け、当該サービスの提供開始に同意します。

| | | |
|--------------|-------------|---|
| りょうしゃ 利用者 | じゅうしよ 住所 | |
| | しめい 氏名 | ⑩ |

※じょうききさいりょうしゃしんたいどうじょうきょうしよめい
上記の記載は、利用者が身体等の状況により署名ができないため、私(代理人)が利用者本人
いしかくにんうえだいはつ
の意志を確認の上、代筆しました。

| | | |
|-------------|----------------------|---|
| だいにん 代理人 | じゅうしよ 住所 | |
| | しめい 氏名 | ⑩ |
| | りょうしゃかんけい 利用者との関係 | |

ぜんじゅつじゅうようこうとうないようせつめい
前述の重要事項等の内容について、説明しました。

| | |
|------------------------|---|
| じぎょうしゃしよざいち 事業者所在地 | ぎふけんかもぐんしらかわちょうあこうばんち 岐阜県加茂郡白川町赤河1454番地2 |
| じぎょうしゃめい 事業者名 | しゃかいふくしほうじんせいりゅうかい 社会福祉法人 清流会 |
| だいはうしやしめい 代表者氏名 | りじちょうあさいながよし 理事長 浅井 長可 |
| じぎょうしよめい 事業所名 | しらたけさと 白竹の里 |
| せつめいしやしよくしめい 説明者職氏名 | ⑩ |